

令和2年11月27日

「浜分こども園」における新型コロナウイルス感染状況の経過について（続報）

社会福祉法人侑愛会が運営する浜分こども園において11月25日に職員1名の新型コロナウイルス感染症陽性が確認されて以降、本日（11月27日）までの状況についてお知らせ申し上げます。

11月24日に上記の職員1名に新型コロナウイルス感染症の陽性が確認された後、保健所の指示により、翌25日には当該職員と接触があった園児（濃厚接触・濃厚接触以外問わず）と本園・分園職員全員がPCR検査を受けております。検査の結果として、25日夜に職員2名、26日午前には園児1名の陽性が確認されました。

また、保健所と園との間で調整のうえ実施した検査とは別にPCR検査を受けられたご家族がおられ、園児2名とご両親の陽性が確認されております。

現在、陽性となった園児、ご家族、職員は、感染症指定医療機関に入院して治療を受けておられたり、入院が決定した状態で待機されたりしております。いずれも症状は軽症であります。

本日27日には、まだPCR検査を受けていない園児に対して検査が行われることとなり、それをもって園児、職員全員の検査が完了することとなります。PCR検査を受けた場合、14日間の自宅待機が保健所により指導されていることから、園と北斗市とで協議した結果、12月9日まで園を休園とすることを決定し、既に、すべてのご家庭にその旨のご連絡を差し上げたところであります。

25日午後には園舎全体の業者による消毒作業が実施致しました。来月9日までの休園期間を通して感染の連鎖を確実に断ち切り、安全な状態で園の運営を正常に再開させることができるものと考えております。

園の休園により、保護者の皆様には大きなご不便をお掛けすることとなります。しかし園児の健康と安全のために、休園期間を設けることが現在の状況においては最善の対応と考えておりますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

今後も状況の変化に応じて速やかに情報開示をさせていただきます。先に発出させていただいた文書にも記載いたしましたが、感染された方やそのご家族に対する不当な差別や偏見が起きないよう皆様の一層のご理解とご協力を重ねて心よりお願い申し上げます。

社会福祉法人侑愛会

理事長 大場 公孝

（法人新型コロナウイルス感染対策本部長）

浜分こども園

園長 佐々木 若子